



報道関係者各位

一般社団法人日本自動車タイヤ協会

< ゴールデンウィークのドライブに関する意識調査 >

2015 年ゴールデンウィークのドライブの人気の行き先は 海・山等の「自然スポット」で、「日帰り派」が主流！

**出発前のメンテナンスで行っているのは「タイヤの空気圧点検」だが、
約 7 割が月に 1 度以上の適切な頻度で点検ができていないことが明らかに。**

一般社団法人日本自動車タイヤ協会（所在地：東京都港区）は、4 月 8 日のタイヤの日を前に、20 代～50 代のドライバー男女 400 名を対象に、「ゴールデンウィークのドライブに関する意識調査」を実施いたしました。

■GW のドライブの行き先人気は「海・山等の自然スポット」で「日帰り派」が主流。 ドライブレジャー平均予算は「15,531 円」。

本調査の結果から、今年のゴールデンウィークのドライブでの人気の行き先は、「海・山等の自然スポット」であることがわかりました（グラフ①）。ドライブの行き先の決め手は「自由行動ができる」（44.5%）、「同行者が楽しめる」（37.3%）に続き、「お金がかからない（節約できる）」（36.8%）が上位となりました（グラフ④）。

ドライブレジャーの行き先に滞在する期間は「日帰り」と回答した人が 53.5% と過半数を占めました（グラフ②）。また、今年のゴールデンウィークのドライブの平均予算は「15,531 円」でした。

■GW 前に行うメンテナンスは「タイヤの空気圧点検」がトップ。しかし、日常点検 では約 7 割の人が適切な頻度でのタイヤの空気圧点検ができていない。

ゴールデンウィークのドライブの際に気をつけることについて尋ねたところ、「安全運転」が 64.3% でトップとなりました（グラフ⑥）。しかし、ゴールデンウィークのドライブ前の事前メンテナンスについては「行わない」と回答した人も 3 割以上いました（グラフ⑦）。

事前メンテナンスを行うと答えた約 7 割の人に、その内容を尋ねたところ、「タイヤの空気圧点検」が 36.0% で 1 位となりました。これを普段の運転前のメンテナンスと比較したところ、ゴールデンウィークのドライブ前の方が「タイヤの空気圧点検」への意識が高いということがわかりました（グラフ⑦）。

また、ゴールデンウィークのドライブで遠出する人ほど、「タイヤの空気圧点検」を事前に行う割合が高いということも明らかになりました（グラフ⑧）。

タイヤの日常点検で重視していることを尋ねたところ、「タイヤの空気圧点検」が 40.5% で 1 位となりました（グラフ⑨）。さらにタイヤの空気圧を「日頃から運転する際に意識しているか」を尋ねたところ、約 7 割の人が「意識している」と回答しており（グラフ⑩）、自身

の車のタイヤの「適切な空気圧」を知っている人も半数を超える結果となりました（グラフ⑪）。また、タイヤの空気圧不足がどのような弊害をもたらすと思うかについては、「燃費が悪くなる」が75.0%、「タイヤ損傷の危険が高まる」が66.8%、「タイヤの寿命が短くなる」が50.5%と、いずれも半数を超える結果となり（グラフ⑫）、「タイヤの空気圧点検が安全運転や燃費のよい運転に繋がる」ことが半数以上のドライバーに認識されているようです。

しかし、一方で、タイヤの空気圧点検の頻度を聞いてみると、「月に一度以上」の適切な頻度での点検をしている人は、約3割に留まり、約7割の人が適切な点検頻度で空気圧点検ができていないということが明らかになりました（グラフ⑬）。

タイヤの空気圧が低下した状態では、自動車燃費の悪化や偏摩耗、バーストなどのタイヤ損傷につながります。弊会では、適切なタイヤの空気圧管理等の重要性をお伝えするため、まもなく迎える「4月8日タイヤの日」をはじめ、月に1度は空気圧点検を意識していただくために、年間を通してタイヤ点検の実施や、タイヤ使用管理リーフレット配布等の安全啓発活動を引き続き展開していく予定です。

■調査概要

調査名称：ゴールデンウィークのドライブに関する意識調査

調査方法：インターネットによるモニター調査

調査期間：2015年1月24日～2015年1月26日

調査対象：全国の20代～50代の男女

サンプル数：400

※SA=選択肢から1つを選択する回答方式 MA=選択肢から複数の選択を可能とする選択方式

※%表記の小数点第二位を四捨五入しているため、値の合計が100%にならない場合もあります

■一般社団法人日本自動車タイヤ協会とは

自動車タイヤを生産する会員企業（株式会社ブリヂストン、住友ゴム工業株式会社、横浜ゴム株式会社、東洋ゴム工業株式会社、日本ミシュランタイヤ株式会社）で組織しており、自動車タイヤ（自動車用タイヤ、建設車両用タイヤ、産業車両用タイヤ、農業機械用タイヤ等）の生産、流通、消費及び貿易に関する調査研究、安全及び環境保全に関する施策の立案及びその推進等を行っています。日本の自動車タイヤ工業の健全な発展を図り、国産業及び経済の健全な発展と国民生活の向上に寄与することを目的としています。

■タイヤの日とは

4月は、春の交通安全運動の実施月で、「8」は輪（タイヤ）のイメージであることから、4月8日をタイヤの日としています。広く一般ドライバーにタイヤへの関心を喚起し、タイヤの正しい使用方法を啓発することにより、交通安全に寄与することを目的としています。

～報道関係者からのお問い合わせ先～

共同PR株式会社 担当：千葉・今水

TEL：03-3571-5236 FAX：03-3574-9364 MAIL：tomoko.chiba@kyodo-pr.co.jp

～4月8日タイヤの日に関するお問い合わせ先～

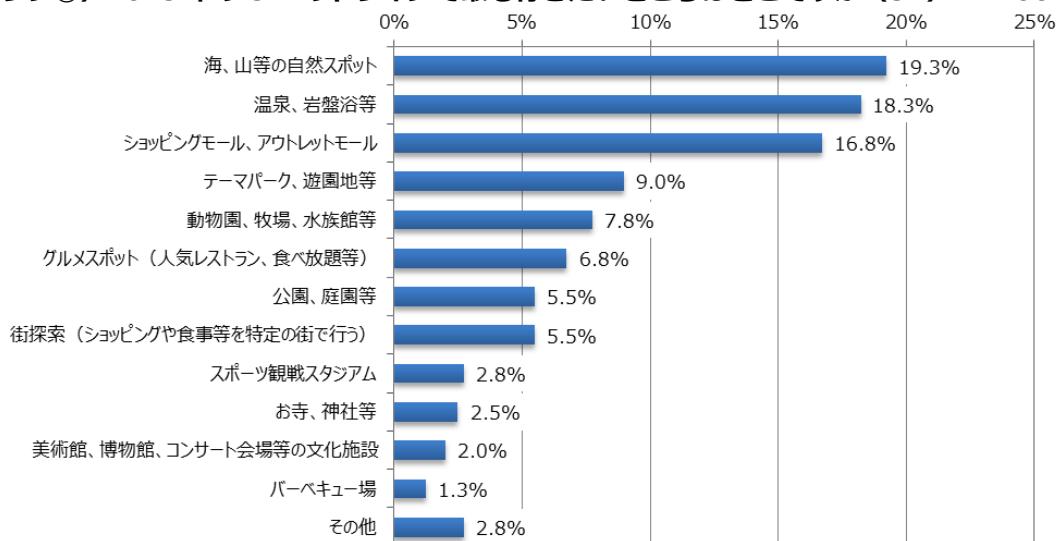
一般社団法人日本自動車タイヤ協会 担当：大高・木下

TEL：03-3435-9092 FAX：03-3435-9097 MAIL：otaka@jatma.or.jp kinoshita@jatma.or.jp

【調査結果詳細】

2015年のGW ドライブ行き先は「海・山等の自然スポット」が1番人気

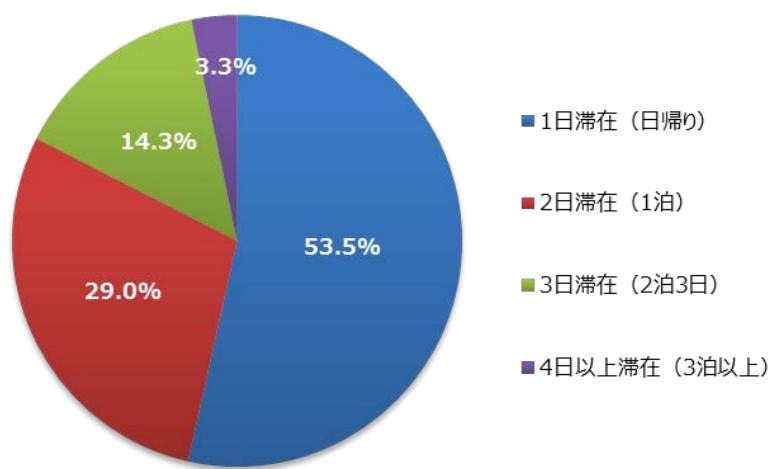
(グラフ①) 2015年のGWのドライブで最も行きたいところはどこですか (SA) N=400



「2015年のゴールデンウィークのドライブで最も行きたいところはどこですか」と聞いたところ、「海・山等の自然スポット」(19.3%)が1位となり、次いで「温泉、岩盤浴等」(18.3%)、「ショッピングモール、アウトレットモール」(16.8%)という結果になりました。

2015年のGW ドライブは「日帰り派」が主流

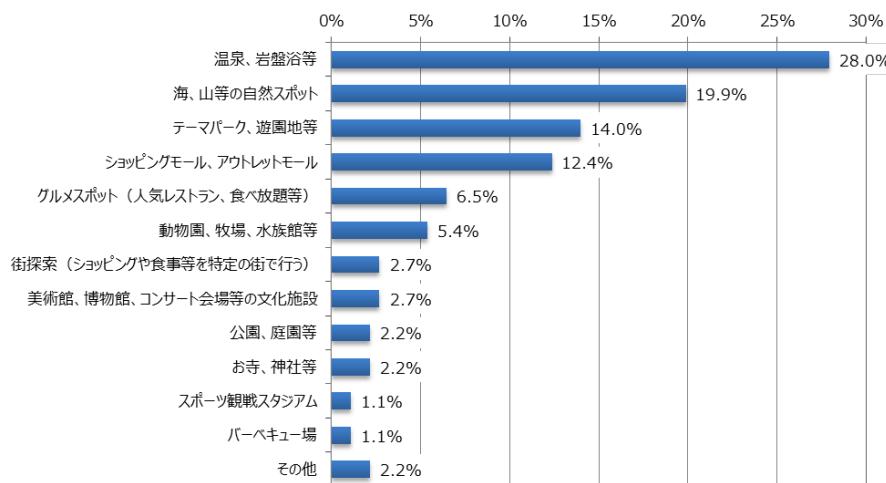
(グラフ②) 2015年のGWのドライブでは、行先でどれくらいの期間過ごす予定ですか (SA) N=400



「ドライブの行き先でどれくらい滞在するか」の問いで、53.5%の人が「日帰り」と回答しました。また期間が長くなるにつれ、割合が減る傾向となりました。

滞在期間別の人気の行き先は、1泊以上の場合「温泉、岩盤浴」が1位

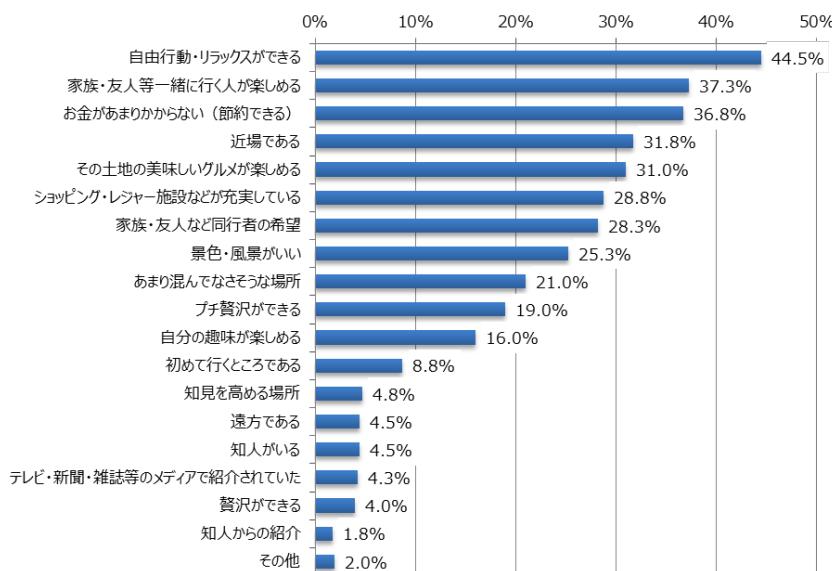
(グラフ③) 2015年GWのドライブで最も行きたいところはどこですか (SA) N=186
※2015年GWドライブ先で1泊以上過ごす予定の方



行き先での滞在期間別に「最も行きたいところ」を調べたところ、1泊以上を予定している人では「温泉、岩盤浴等」(28.0%)が1位という結果になりました。

ドライブの行き先の決め手は「自由行動」、「同行者が楽しめる」に続き、「お金がかからない（節約できる）」が上位に。

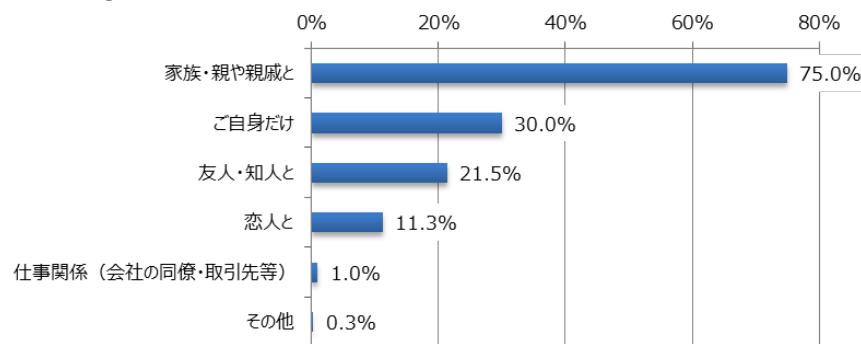
(グラフ④) 2015年GWのドライブの行き先を決める際に決め手となるものはなんですか (MA)
N=400



「ドライブの行き先を決める際の決め手」について尋ねたところ、「自由行動・リラックスができる」(44.5%)、「家族・友人など同行者の希望」(37.3%)、「お金があまりかからない（節約できる）」(36.8%)が上位となりました。

ゴールデンウィークのドライブは「家族」と一緒にトップも、次いで「ご自身だけ」と“おひとりさま”も多い様子

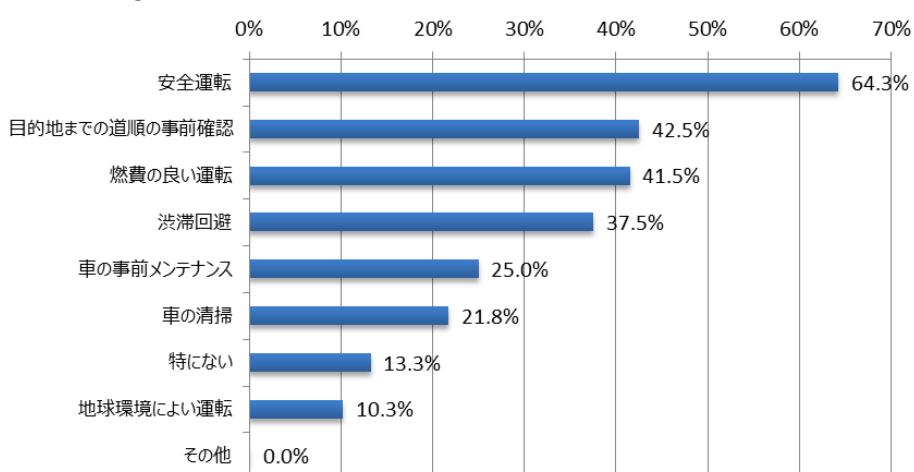
(グラフ⑤) 2015 年の GW のドライブは誰と行く予定ですか (MA) N=400



「ドライブの同行者」について聞いたところ、「家族」と一緒にトップとなり、次いで「ご自身だけ」、「友人・知人と」という結果になりました。

GW のドライブで気を付けることは「安全運転」(64.3%) がトップ

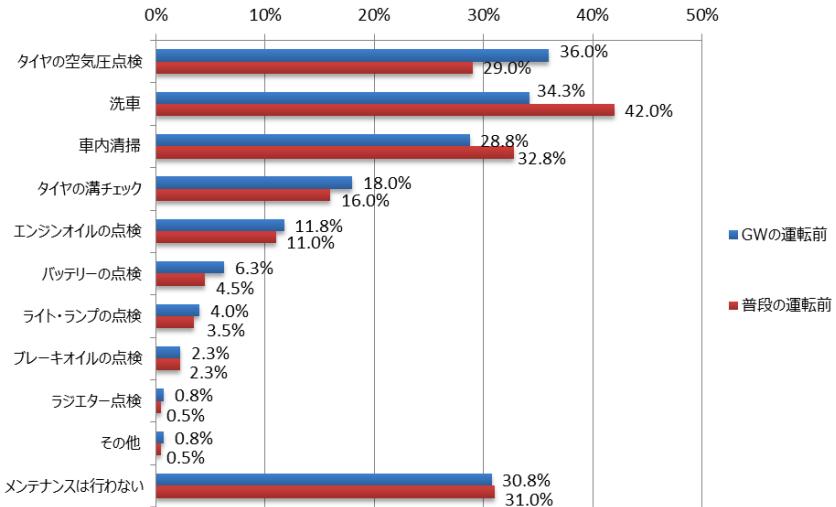
(グラフ⑥) GW に運転する際、どのようなことに気を付けますか (MA) N=400



GW のドライブの際に気を付けることについて尋ねたところ、「安全運転」が 64.3% でトップ、次いで「目的地まで道順の事前確認」、「燃費の良い運転」という結果になりました。

GW ドライブ前の事前メンテナンスは「タイヤの空気圧点検」が1位
しかし「メンテナンスは行わない」と回答した人も3割以上
また普段より、GW 時の方が「タイヤの空気圧点検」への意識が高いという結果に

(グラフ⑦) あなたは運転前に、どのような車のメンテナンスを行いますか (MA) N=400

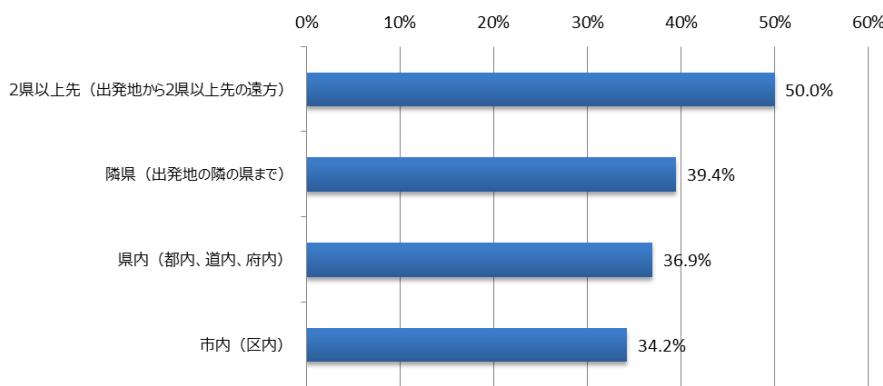


GW のドライブ前の車のメンテナンスについて尋ねたところ、「タイヤの空気圧点検」が36.0%でトップでしたが、「メンテナンスを行わない」との回答も3割を超えるました。また「タイヤの空気圧点検」は普段(29.0%)よりGW(36.0%)の方が、意識が高いことも明らかになりました。

GW のドライブ、遠出する人ほど「タイヤの空気圧点検」を事前に行う割合が高い

(グラフ⑧) 2015年GW ドライブの、行き先候補となるエリアをお答えください (MA) N=400/
あなたはGW 運転前にどのような車のメンテナンスを行いますか (MA) N=400

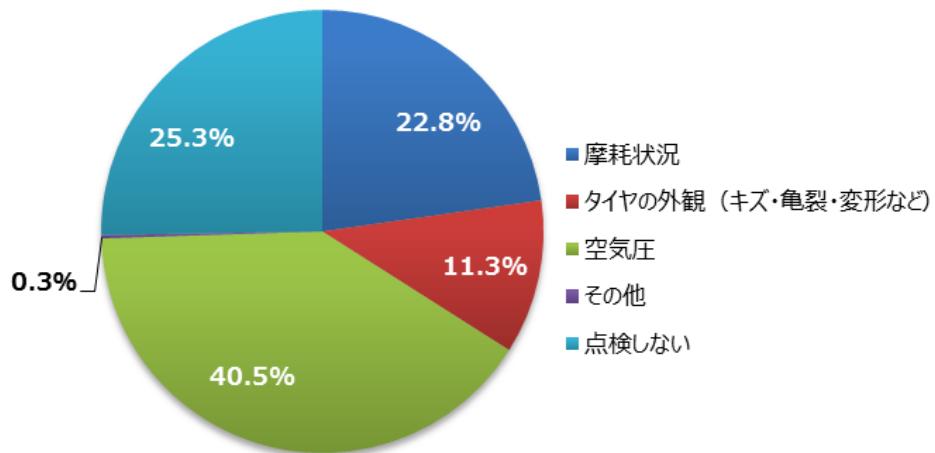
行き先候補エリア別に「GW 運転前に“タイヤの空気圧点検”を行う」と回答した割合



GW の運転前にどのような車のメンテナンスを行うかについて、2015年GW ドライブの行き先エリア別に集計を行ったところ、遠出する人ほど、事前に「タイヤの空気圧点検」を行う割合が高く、特に2県以上先に出かける人では、2人に1人が行うことがわかりました。

タイヤの日常点検で最も重視すること 1 位は「タイヤの空気圧点検」

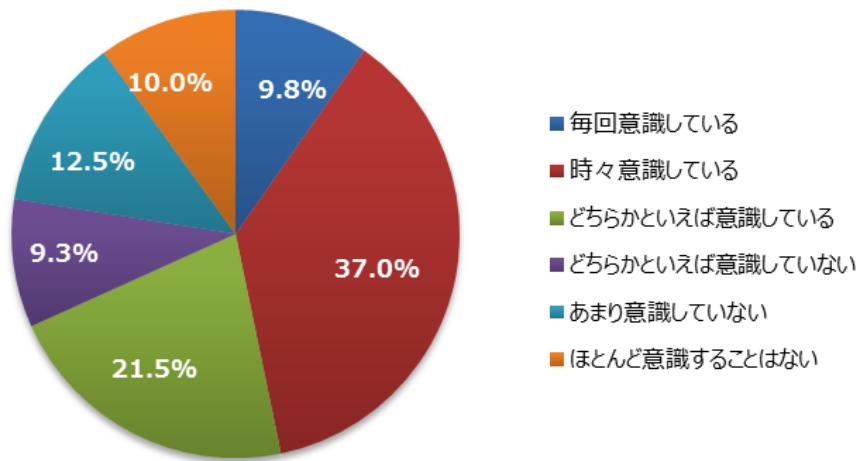
(グラフ⑨) タイヤの日常点検で、最も重視していることはなんですか (SA) N=400



タイヤの日常点検で最も重視することを聞いたところ、「空気圧」が 40.5%で 1 位となりました。また 2 位は「点検しない」(25.3%) という結果になりました。

約 7 割の人がタイヤの空気圧を「日頃から運転する際に意識している」と回答

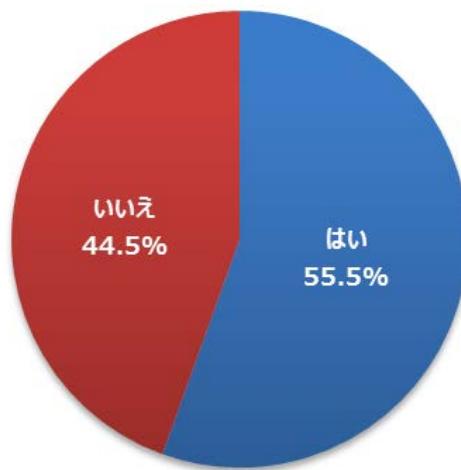
(グラフ⑩) タイヤの空気圧を日頃から運転する際に意識しますか (SA) N=400



タイヤの空気圧を日頃から運転する際に意識するかどうか聞いたところ、「時々意識している」が 37.0%で 1 位となり、「毎回意識している」(9.8%)、「どちらかといえば意識している」(21.5%) とあわせると、約 7 割の人が「意識している」ということがわかりました。

自身の車のタイヤの「適切な空気圧」を知っている人は半数以上

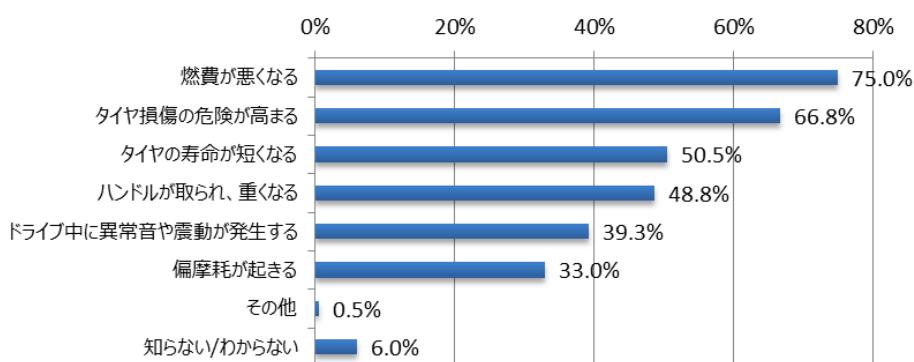
(グラフ⑪) ご自身の車のタイヤの適切な空気圧を知っていますか (SA) N=400



自身の車のタイヤの「適切な空気圧」を知っているかどうか、ドライバーに尋ねたところ、55.5%と半数以上の人人が「知っている」と回答しました。

「タイヤの空気圧点検が安全運転や燃費の良い運転に繋がる」ということを、半数以上のドライバーが認識

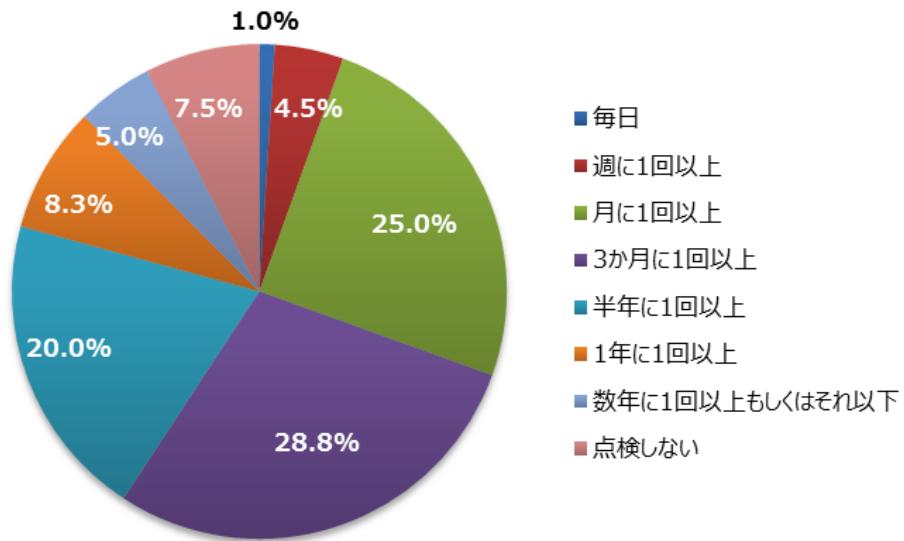
(グラフ⑫) タイヤの空気圧が不足すると、どのような弊害が出ると思いますか (MA) N=400



タイヤの空気圧不足によってどのような弊害が出ると思うかについて尋ねたところ、それぞれ半数を超えるドライバーが「燃費が悪くなる」(75.0%)、「タイヤの損傷の危険高まる」(66.8%)、「タイヤの寿命が短くなる」(50.5%)と回答しました。「タイヤの空気圧点検が安全運転や燃費のよい運転に繋がる」ということを、半数以上のドライバーが認識しているという結果がでました。

約7割のドライバーが、適切な点検頻度で空気圧点検できていないことが明らかに

(グラフ⑬) タイヤの空気圧点検はどれくらいの頻度で行っていますか (SA) N=400



タイヤの空気圧点検を行っている頻度について尋ねたところ、月1回以上という適切な頻度で行っていたのはわずか30.5%で、約7割のドライバーは空気圧点検の頻度が足りていないことが明らかになりました。